

令和3年度

全国学力・学習状況調査結果の分析について（小学校）

綾瀬市教育委員会

令和3年度全国学力・学習状況調査が、小学校6年生と中学校3年生を対象として、令和3年5月に
悉皆調査として実施され、国語及び算数について「主として『知識』に関する問題」と「主として『活
用』に関する問題」が一体的に出題されました。

本市教育委員会では、同年8月に文部科学省から出された結果をもとに、本市の状況について分析を
進めてまいりました。

本調査の実施要領に書かれているとおり、本調査で測定できるのは学力の一部分であること、学校に
おける教育活動の一側面であることを踏まえて、調査結果の分析についてご報告いたします。

この調査結果を本市の児童・生徒の学力・学習の状況を把握する資料の一つとし、今後は、この分析
をもとに、指導の改善を図り、学力向上につなげてまいります。特に、本市では、「授業での振り返り」
と「家庭学習の習慣化」を全小中学校共通の取組として推進していきます。

なお、全国平均正答率・全国平均回答率の±5%の範囲内については、「同程度」と記述しています。

【調査の目的】

全国的な児童・生徒の学力や学習状況を把握・分析し、その改善を図るとともに、学校における
児童・生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

【国語に関する調査結果の分析】 平均正答率 55%

全国小学校の平均正答率を下回っています。



国語問題



国語正答例

良好であるところ

- 思考に関わる語句の使い方を理解し、話や文章の中で使うこと

【言葉の特徴や使い方に関する事項】 問題番号 2 二

課題であるところ

- 目的に応じ、文章と図表とを結び付けて必要な情報を見付けること
【読むこと】 問題番号 2 三
- 目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約すること
【読むこと】 問題番号 2 四
- 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと
【言葉の特徴や使い方に関する事項】 問題番号 3 三（1）ウ
- 目的や意図に応じて、理由を明確にしながら、自分の考えが伝わるように書き表し方を
工夫すること【書くこと】 問題番号 3 二
- 文の中における主語と述語との関係を捉えること
【言葉の特徴や使い方に関する事項】 問題番号 3 三（2）イ
- 文の中における修飾と被修飾との関係を捉えること
【言葉の特徴や使い方に関する事項】 問題番号 3 三（2）オ

全国小学校の平均正答率を下回っています。



算数問題



算数正答例

良好であるところ

- 条件に合う時刻を求めること【測定】問題番号①(4)
- 棒グラフから、数量を読み取ること【データの活用】問題番号③(1)
- 棒グラフから項目間の関係を読み取ること【データの活用】問題番号③(2)

課題であるところ

- 三角形の面積の求め方について理解すること【図形】問題番号②(1)
- 商が1より小さくなる等分除(整数)÷(整数)の場面で、場面から数量の関係を捉えて除法の式に表し、計算をすること【数と計算】問題番号④(2)
- 小数を用いた倍についての説明を解釈し、ほかの数値の場合に適用して、基準量を1としたときに比較量が示された小数に当たる理由を言葉や数を用いて記述すること【数と計算】問題番号④(3)

◆課題の見られた設問例(一部抜粋)

【国語】より

③① 次の —— 部ワを漢字でていねいに書きましょう。
 ウ また、遊具置き場では、一輪車や竹馬が決められた所に置かれず、すみの方につみ重ねられています。

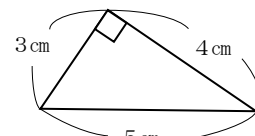
③② (二部省略) 次のイの文について、——部「残されています」の主語として適切なものを、あとの1から4までのの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

イ 時にはみんなが使っていた一輪車がかたづけられずに残されています。

1 みんなが
2 使っていた
3 一輪車が
4 かたづけられずに

【算数】より

② (1) 図の直角三角形の面積は何 cm^2 ですか。求める式と答えを書きましょう。



④ こはるさんたちは、今までに学習してきた、いろいろなわり算の問題についてふり返っています。

(2) 8人に4Lのジュースを等しく分けます。1人分は何Lですか。求める式と答えを書きましょう。

【正答例】

③② (2) イ 3

③① ウ 積(み)

【正答例】

② (1) 式 $3 \times 4 \div 2$
 答え 6cm^2

④ (2) 式 $4 \div 8$
 答え 0.5L

良好であるところ

主に学校に関して

- 国語の学習は将来、社会に出たときに役に立つと思っていること
- 国語の授業では、言葉の特徴や使い方についての知識を理解したり使ったりしていること
- 国語・算数ともに勉強は大切だと思っていること
- 算数の勉強が好きと感じていること
- 算数の学習は将来、社会に出たときに役に立つと思っていること
- 今回の学習調査で国語・算数ともに解答を文章で書く問題について、書く努力をし、途中で諦めなかったこと
- 課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むこと
- 自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるように、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していること

- 授業において、コンピュータなどのICT機器を週に1回以上使用していること
- 相手の考えを最後まで聞き、友達の考えを受け止めて自分の考えをしっかりと伝えること

主に家庭に関して

- 朝食を毎日食べること
- 毎日、同じくらいの時刻に起きること

その他に関して

- 自分のよさを自覚していること
- 人が困っている時は進んで助けていること
- 将来の夢や目標を持っていること
- 学校に行くのは楽しいと思っていること
- いじめはどんな理由があってもいけないと思っていること
- 人の役に立ちたいと思っていること

課題であるところ

主に学校に関して

- 国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりすること
- 国語の授業では、目的に応じて文章を読み、感想や考えをもったり、自分の考えを広げたりすること
- 国語及び算数の調査問題の解答時間が十分でなかったこと

主に家庭に関して

- 平日の学校の授業以外での学習時間
- 自分で計画を立てて家庭学習をすること

その他に関して

- 地域の行事に参加すること

確かな学力の向上に向けて

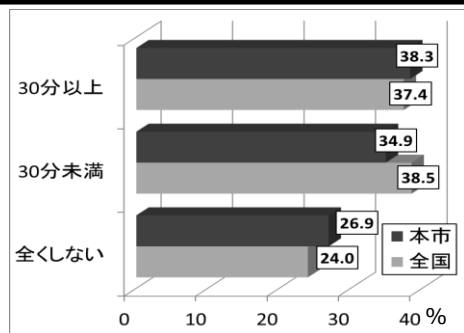
- ☆確かな学力の向上を図るために、「授業での振り返り」と「家庭学習の習慣化」を推進しています。
- ☆綾瀬市型小中一貫教育に取り組み、9年間を見通した系統的な学びを推進しています。
- ☆タブレット端末を効果的に活用した主体的・対話的で深い学びの授業改善に努めていきます。
- ☆少人数学級や少人数指導の実施など、きめ細かな指導体制を進めます。
- ☆「学習支援者」を配置し、配慮の必要な児童の学習支援を行います。
- ☆読書の充実を図るために、学校司書の配置や学校図書館の充実等の読書環境の整備に努めます。
- ☆「あやせゼロの日運動」「あやせ学びづくり運動」「あやせ夜間ゼロ運動～ケータイ・スマホ・ゲーム機等の夜間ゼロ運動～」を推進し、家庭・地域との連携を深めていきます。

ご家庭にお願いしたいこと

読書の充実

平日の読書時間→

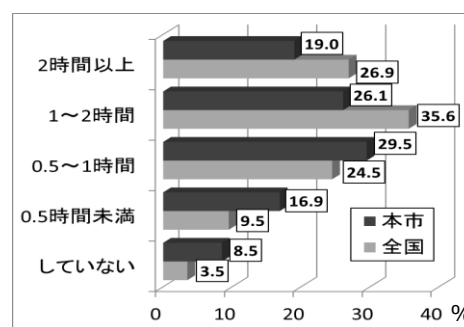
*読書に親しむことは、本の内容を知るだけでなく、読解力や思考力の向上にもつながります。30分以上読書をする児童の割合は全国平均と同程度ですが、全く読んでいない児童もいます。お子さまに読書習慣が身に付くよう働きかけをお願いいたします。



家庭学習の充実

平日の家庭学習時間→

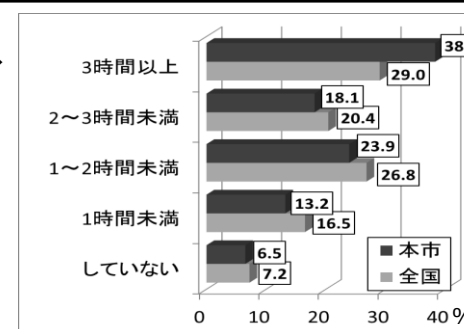
*家庭学習の時間が少ないことは課題といえます。家庭での時間の使い方を見直し、学習時間を確保するようお願いいたします。また、お子さまが自分で学習の計画を立てたり、授業の復習をしたりするよう、温かい言葉かけや励ましをお願いいたします。



テレビゲームの時間

平日のゲーム時間→

*本市では、「3時間以上」と回答している児童の割合が、全国に比べてとても高くなっています。ご家庭でゲームやスマートフォン（携帯電話）等のルールについて話題に取り上げ、望ましい使い方が身に付けられるようご協力をお願いいたします。



ご理解とご協力をよろしく申し上げます。
綾瀬市教育委員会

